

広報 たかしみず No.54

目次

- P1 表紙
- 園長挨拶
- P2-P3 新任・転任職員紹介コーナー
- P4 いぶき寮の紹介
- P5 こだま寮の紹介
- P6 ひだまり寮の紹介
- P7 よつば寮の紹介
- P8 創作活動のあり方を探る
- 保護者アンケート結果報告
- 編集後記
- 求人募集



令和5年度 スポーツレガーション



梅雨明けも近づき、海や山の恋しいころとなりました。皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より高清水園に対しましては、格別のご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、昨年度は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、高清水園でもクラスターが発生したことでご利用者様並びにご家族様に大変ご心配、ご迷惑をおかけいたしました。あらためて心よりお詫び申し上げます。今後につきましては、新型コロナウイルス感染症は感染症法上の位置づけが5類感染症となりましたが、基本的な感染症対策を継続し引き続き油断することなく感染予防対策を徹底するとともに、創意工夫を凝らしながら新しい生活スタイルを考え、取り入れていきたいと思っております。

また、高清水園ではご利用者様の権利擁護を基本に、多種多様なニーズに対応しながら、安心して生活できるよう充実したサポート体制を構築し、適切なサービスの提供と生活の質の向上に努めてまいります。そして私たち職員は、ご利用者様の思いをしっかりと受け止められるように支援技術を磨き、ご家族様や関係機関様と協力してご利用者様に豊かで充実した暮らしを送っていただけるよう取り組んでまいりたいと思っております。

今後とも、皆様の更なるご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



園長挨拶

園長 小田嶋 郁夫



地域支援課
主査 伊藤 真樹



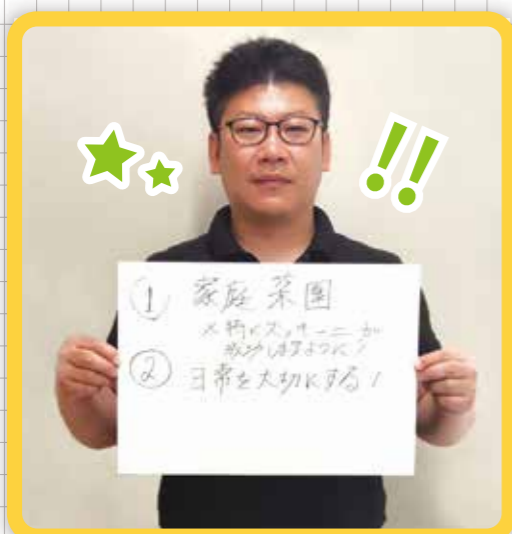
地域支援課
主査 熊澤 弘樹



地域支援課 係長 武石 出



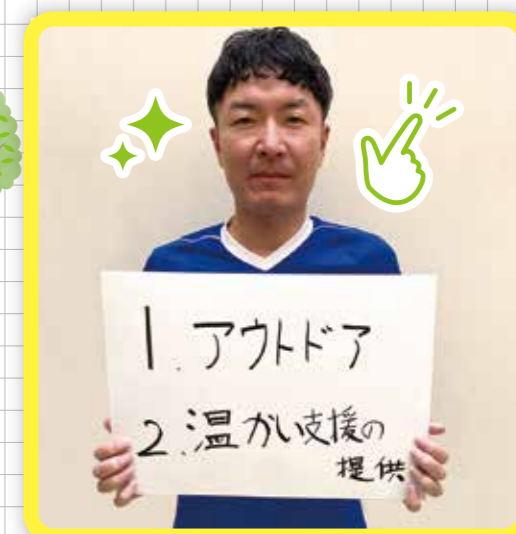
支援課長 木村 英司



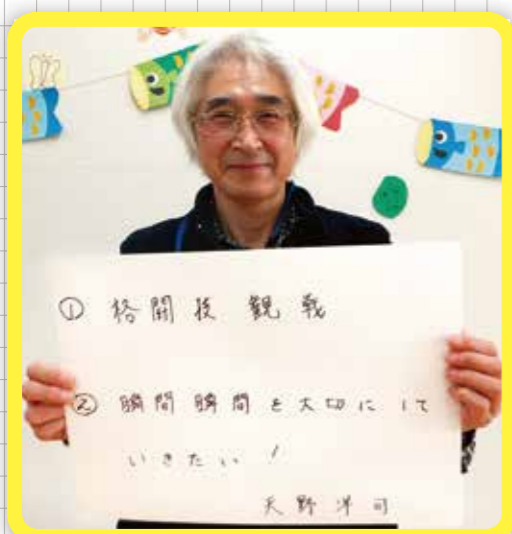
支援課ひだまり寮
主任 小五 篤史



支援課いぶき寮
主任 大室 翔



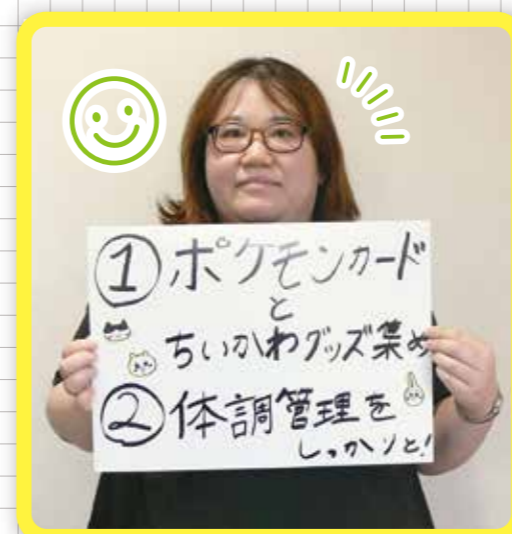
支援課いぶき寮
主任 佐藤 康弘



放課後等デイサービス
支援員 天野 洋司



支援課よつば寮
支援員 與齊 美紀



事務員 伊藤 麗奈



支援課いぶき寮
支援員 栗沢 祥太

美味しいスイーツ
召し上がれ



天気が良いから
お散歩中です



美味しい
物に囲まれ
幸せですね



いつも
仲良しな
2人です



今年もきれいな
桜が咲いたね



あまりの美味しさに
ピースいただきました!



暑い日は
やっぱり
これでしょ!?



このアイス
美味しい!

いつまでも
みんなで元気に
過ごしましょう



この滑らかな
味わい



行事・日常スナック

令和4年度を振り返る

いぶき寮

ハッピー
ハロウィン!



こだま寮

可愛く
撮ってね



輪投げ名人



大物狙っています



クリスマス



狙撃の名手とは
おれのことさ!



釣り名人



夏祭り
楽しかったね



わたあめ
嬉しいな



祭

よつば寮 朝の
クリーンタイム



今年もきれいな
桜が咲いたよ



春…爛漫



リサイクル活動
頑張りました



聴いてくれよ!
魂の唄を!



いきいき芸術文化祭
に出展したよ



BBQをエンジョイ中!



どれにしようかな



アイスクリーム
美味しいな



バーベキュー
大会ナカ

よつば寮

行事・日常スナップ

令和4年度を振り返る

ひだまり寮

ドーナツと
コーヒーで
幸せタイムです



夏祭り
スペシャル弁当



冷たくて
美味しいな



どちらのケーキに
しようかな



暑い日は…
冷たいジュースで
乾杯だ!



輪投げ、上手に
できたよ



職員と一緒に
輪投げチャレンジ



満面の笑顔で、
はいポーズ



釣れたのは
マグロか!?





創作活動のあり方を探る ～「アート×福祉」その実践に向けての取り組み～

利用者の方々の日常における様々な行動をどのように捉えるのか、つまりはそれを表現として捉え、どのように感じ取ろうとするのか、その感性が問われる場面が多くあります。

当園では、利用者の方々の多様な表現をいわゆる「アート」として捉える感性を職員が高めるべく、2019年に取り組んだ職員研修があります。NPO法人アーツセンターあきた様と連携しワークショップとして全2回にわたり開催したものであります。「アート×福祉」を実践しようとするとき、現実的な難しさに直面する中で見えてきたものとは…

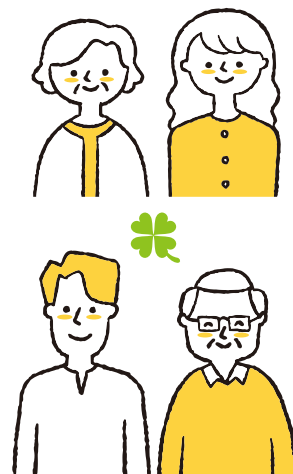
この度このような当園とNPO法人アーツセンターあきた様との連携事業が厚生労働省障害者芸術文化活動普及支援事業ホームページに特集「福祉現場の課題解決に大学のリソースと知見を活用するー福祉施設で芸術活動を行う難しさを乗り越えるには?ー」記事として掲載されましたのでここにご紹介させていただきます。

掲載ページアドレス <https://arts.mhlw.go.jp/spc/12936.html>



当園では利用者様の希望する多様な生活ニーズを汲み取り、安心して暮らしていける生活の実現及び重度化・高齢化を見据え将来的な高清水園の在り方を検討していく為、令和4年8月に地域生活移行支援委員会を立ち上げました。また、今年3月に保護者の皆様を対象にアンケートを実施させていただきました。保護者様から「親も高齢となり、親なき後、子供はどうなるのか心配です」「成年後見制度を詳しく知りたい」「グループホームを詳しく知りたい・見学してみたい」「今後も高清水園での生活を続けて欲しい」「今後も園と情報共有し私たちも協力しながら、より良い生活を送って欲しい」など様々な想いを知る事ができました。皆様の貴重なご意見を真摯に受け止め、利用者様一人ひとりととってより良いサービス提供ができるよう取り組んで参りたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

支援課西棟 係長 鈴木 宏郎



保護者アンケート結果報告

職員募集中です!

資格不問 / 60歳以上可 / 未経験歓迎 / 子育て世代応援

- 施設の支援員(夜勤有り・無し選択可)
- グループホームの支援員(夜勤有り・無し選択可)
- 放課後等デイサービスの指導員(パートタイムも有り)

基本給 **168,000円~173,000円**

詳しくはお近くのハローワーク又は当園ホームページでもご確認いただけます

ご相談はお気軽に 先ずはお電話を
☎018-829-3577

編集後記

今年度最初の広報たかしみずをお届けします。今回の編集部は結成されたばかり、未経験者も多くつたない部分もありますが、力を合わせて作りあげました。

広報たかしみずNo.54のコンセプトは、昨年度の利用者さん達の生活の様子をお伝えすることです。昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大などもあり、なかなか皆さんへ高清水園の情報を発信することが出来ませんでした。コロナ禍の中でも、精一杯、力強く生活を送っていた利用者の方々の皆さん。その様子をお伝えできたいと思います。

今年度は、高清水園をたくさん発信していきたいと思っております。これからも宜しくお願い致します。

広報委員会 一同